

### (3) 田のしごと

《米のできるまで》

米づくりは、まずもみを水にひたし、ほ温なわしろに  
まいて苗を育てます。その間に本田は、田おこしをして、  
ひりょうをやり、水を入れてしろかきをしておきます。  
苗の葉が3枚ぐらいに育ったら、きかいで田植えをしま  
す。

そのあとは、水を見たり、じょ草をしたり、病気や虫  
の害からいねを守るために農やくをまいたりします。

いねが実ったら、いねかりをします。

三島町ではさででかんそ  
うさせます。

その後だっこく、もみす  
りをしてようやくお米にな  
ります。

